

1 学校教育目標

- ◎考える子ども
- やり抜く子ども
- 協力する子ども
- 思いやりのある子ども

2 目指す学校像

- ・魅力・活力・信頼にあふれる学校を目指す

3 目指す児童・生徒像

- ・進んで表現し、自他を尊重する子供
- ・心身を鍛え、自ら伸びようとする子供
- ・地域に学び、地域を大切にすること

4 前年度までの学校経営上の成果と課題

(1) 成 果

- ・東村山市教育委員会の研究奨励校1年目として『すすんで表現する児童の育成』を主題に教科横断型の学習・言語活動の充実・外国語活動および小学校外国語を中心とした表現活動の充実を図るとともに、授業公開や本市外国語活動および小学校外国語のカリキュラム作成、研修会など1年目から研究の成果を広く市内に還元し、市内各校への水平展開を行ってきた。

(2) 課 題

- ・研究奨励校2年目は「外国語及び外国語活動における新たな授業づくりの工夫」を副主題に①他教科との関連②聞く・話す・読む・書く活動③絵本の活用④eタイムの設定（業間指導）⑤ICT活用の5つを柱に授業づくりを進め、本発表で成果の一端を披露することが課題である。

5 中期的及び短期的な目標と具体的な取組

(1) 学力向上に関すること

中期的な目標

- ・ユニバーサルデザインに基づいた授業作りと授業改善、特別支援教室の効果的な運営と合理的配慮に基づいた授業作りを通じ基礎学力の定着を図る。（魅力ある学校）

短期的な目標

- ・誰にでも分かりやすいユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業づくり

具体的な取組

- ・授業規律と合理的配慮のある学級経営、自己申告時の授業観察を生かした授業改善
- ・年3回全児童が学んだことを表現する機会を意図的・計画的に設定させ、研究奨励校の主題「すすんで表現する児童」の育成を図る
- ・1人年間40冊の読書目標を設定し、本に親しむ環境や読み解く力の基礎を養う
- ・朝学習をモジュール授業とし、習熟度別少人数指導および算数基礎ドリルの活用を通じて算数の基礎学力向上を図る
- ・自己申告時の授業観察時に授業を指定し、教員の資質向上を図る
- ・外国語活動及び外国語の選考実施を生かして思考力・判断力の出口としての表現力育成、コミュニケーション能力向上を図る
- ・市や地域主催の行事に積極的に参加し、郷土愛の醸成を図る

(2) 健全育成に関すること

中期的な目標

- ・児童の自己肯定感を高める取組の推進（活力ある学校・信頼される学校）

短期的な目標

- ・教師と児童の良好な信頼関係を基にいじめや不登校のない、安心して過ごせる学校環境を整える。

具体的な取組

- ・人権教育全体計画に基づき、道徳授業の質的向上を図り思いやりの心や規範意識の高揚を図るとともに、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた授業作り進め、傷害の有無にかかわらず誰もが安心して過ごせる学校づくりを進める
- ・「くめひがスタンダード」を通じて規律や規範意識の高い学年、学級、専科経営を進めると共に、特別支援教室の設置を生かした困り感のある児童への配慮を進める
- ・校内委員会やスクールカウンセラーを活用した特別支援教育体制の充実を図る
- ・全児童にいじめアンケートを定期的実施するとともに、いじめに対する校内組織を生かしたしいじめの早期発見、対応、未然防止に努める
- ・生活指導部を中心に週毎の情報共有や機動的な組織的対応を進め、安全・安心な学校づくりを進めるとともに、外部から特別支援教育の専門家をアドバイザーとして招聘し、合理的配慮に基づいた学校組織の充実を図る

(3) 健康・体力づくりに関すること

中期的な目標

- ・体力向上推進優秀校の経験を生かし、児童が自ら体を鍛え、学力向上を支える確かな体力を身に付ける。（活力ある学校）

短期的な目標

- ・日々の体育学習の充実や水泳指導の充実、縄跳び、持久走など様々な取組に加えて食育の充実を図り子供たちの健康の保持・増進を図る

具体的な取組

- ・年間を通じた体力向上プログラムや日々の授業を通じて児童の体育向上を図る
- ・1校1取組として「くめひがマラソン記録会」や「縄跳び月間」を設け、自己の成長を実感させながら体力向上（遠投力の向上）に繋げる
- ・栄養士による食育の授業を通じて健康の保持・増進を図る
- ・学校日より、保健日よりを通じて家庭に対する健康への関心を高めさせる

(4) 保護者・地域との連携

中期的な目標

- ・芝生を生かした学校づくりに向けてくめひが保護者の会と協力し「みどりの委員会」を通じた環境整備を進め、児童の体力向上と健康の増進に生かす（信頼される学校）

短期的な目標

- ・年6回の土曜芝生ボランティアへの児童・家庭・地域の参加を進め、コミュニティの中心としての学校の位置づけを明確にしていく。
- ・市の行事への参加を通じて地域での学びを地域に生かす取組を充実させる

具体的な取組

- ・市・地域主催の行事への参加を通じて保護者・地域との連携を推進する
- ・市民の集いなど学びの成果を広く発信する。
- ・青少対主催の行事に参加し、児童・教職員と地域・家庭との交流を深める

(5) 特色ある学校づくりに関すること

中期的な目標

- ・芝生のある学校として本市の進めるオリンピック・パラリンピックホストタウンとしての中国との国際交流など様々な機会を積極的に学校経営に生かす
- ・地域ボランティア、市の図書館と連携し読書活動の盛んな学校づくりを目指す

短期的な目標

- ・市の体育協会と連携し、芝生を生かした体力向上策を進める
 - ・「一人年間40冊の読書運動」を生かした読書活動推進を進めると共に、司書教諭や学校司書、市内図書館、地域の読み聞かせ団体と連携しながら読書活動を推進する
- ### 具体的な取組
- ・研究奨励校等の予算を生かしたゲストティーチャーの招聘と学ぶ機会の充実
 - ・社会教育主催のスポーツ大会に参加するなど幅広く体力向上の場の拡充
 - ・1人年間40冊の読書目標の啓発
 - ・読書貯金カードや「多読賞」表彰など読書への意欲付けを行う

6 所属職員の人材育成と指導内容

(1) 学習指導

- ・個々の教員が魅力、活力、信頼にあふれる学校づくりを進める具体策について自己申告を通じ、明確化する
- ・年3回の授業観察を研究教科・道徳・専門教科とし、幅広い指導力向上を目指す
- ・児童1人年間3回の表現活動の場を設定させ研究奨励校の取組を推進する
- ・児童1人年間40冊の読書目標を設定させ、言語能力の充実を進めさせる

(2) 生活指導・進路指導

- ・生活指導部を中心とした週毎の会議を通じて安全安心な学校体制を堅持させる
- ・特別支援コーディネイターを中心にスクールカウンセラーや教育サポーターと連携した個別支援体制の充実を進めさせる
- ・学年主任を中心に地域人材、保護者を生かしたキャリア教育を進めさせる

(3) 学校運営

- ・家庭・地域と共に「共創と連環」を意識した学校運営を進める
- ・副校長、主幹教諭、主任教諭、教諭の各職層でOJTを進め人材育成を図る
- ・保護者・地域を生かした教育活動を行い地域の核となる学校づくりを進める

(4) 特別活動・その他

- ・地域団体や地域施設との連携を通じて人権教育の充実、集団と個の関わりを通じた望ましい社会の一員としての基礎を養う
- ・兄弟学年集会、委員会活動、クラブ活動を通じた個と集団の望ましい指導方法の体得や地域行事への参加を通じた外部との連携力を身に付けさせる

(5) 研究・研修

- ・主幹を中心とした校内OJTを通じて若手教員の育成を図る
- ・各職層に応じたキャリアアップを図るとともに、管理職志向の教員発掘を進める
- ・主任選考試験を受験させ、将来の管理職候補として人材育成を進めるとともに東京都の抱える人事構想上の課題解決を図る